

## 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月に開催
基準日	定時株主総会 毎年11月30日 期末配当 毎年11月30日 中間配当 毎年5月31日
公告方法	日本経済新聞に掲載
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問合せ先	東京都江東区佐賀一丁目17番7号 (〒135-8722) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
インターネットホームページURL	<a href="http://www.yamatointr.co.jp/">http://www.yamatointr.co.jp/</a>
上場証券取引所	大阪証券取引所市場第一部 証券コード 8127

## 株主優待制度変更のお知らせ

平成18年6月23日開催の当社取締役会において、平成18年9月1日をもって単元株式数を500株から100株に変更する定款変更を決議いたしました。

つきましては株主優待制度を次のように変更させていただきますので、ご留意いただけますようお願い申し上げます。

### 優待基準

【ご所有株式数】	【優待内容】
100株～499株	自社商品1,000円相当
500株以上	自社商品3,000円相当

発送予定 2月中

実施時期 平成18年11月30日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主様より適用いたします。

## 第60期中間株主通信

平成17年12月1日から  
平成18年5月31日まで

R100

注紙がリサイクル配合率100%再生紙を使用しています

PRINTED WITH  
SOY INK

大豆油インキ使用

Fashion Network  
yamato  
INTERNATIONAL

ヤマト インターナショナル株式会社

株主の皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに、当社第60期中間株主通信（平成17年12月1日から平成18年5月31日まで）をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加など景気の回復傾向が見られたものの、原油価格の高騰や中国元の切り上げなどにより海外生産リスクという先行きへの不安材料は依然として残る状況が続きました。

当業界におきましても、個人消費が緩やかに増加している中、記録的な寒波による天候要因が秋冬商戦には好影響を及ぼしましたが、その後の春夏商戦におきましても、堅調に推移したものの不安定な天候に左右されるなど予断を許さない経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループでは「時代にあった顧客が求めるカジュアルスタイルの提案」を基本方針に、「真の顧客起点ビジネス」と「真の小売業化」及び「ローコスト経営」に取り組みまいりました。

販売面では、基幹ブランドの「クロコダイル」「エーグル」におきまして、更なる成長を目指し、既存の自主管理型売場の運営強化を図るとともに、広告宣伝・販促活動を通じた前向きな先行投資や積極的な自主管理型売場の新規出店を継続的に行ってまいりました。また、導入より3年目を迎えました「シリリュス」や平成17年9月より展開いたしました「スイッチモーション」につきましても、当社の新たな基幹ブランドへと成長できるよう事業の拡大に努めており、出店、販売ともに計画どおり推移しております。この結果、当社の自主管理型売場は前期末より14店舗増加し、合計489店舗となりました。一方、卸型ブランドにおきましても、売上高は微減ながら、利益面では大幅な改善が見られました。

なお、不動産賃貸事業につきましても、自社物件を有効的に活用し、安定した収益を計上しております。

経費面では、積極的な自主管理型売場の新規出店や広告宣伝を通じた先行投資により、販売費及び一般管理費は増加しておりますが、売上高に対する比率は維持できております。当社では引き続きローコスト経営に注力し、業務の効率化や諸経費の見直しを行ってまいります。また、当社グループの物流業務を請負う子会社ヤマトファッションサービス株式会社では、在庫管理や入出荷業務の精度を向上させ、更なる業務の効率化を進めることにより、一般管理費等のコストの削減を図ってまいりました。そして、布帛シャツ、アウター等の製造を行う上海雅瑪都時裝有限公司では、品質の向上と生産ラインの効率運営に

注力してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間は、売上高119億8千6百万円（前年同期比12.1%増）となり、利益面では、自主管理型売場の増加並びに店舗のスクラップ アンド ビルドによる経営効率の改善及び商品企画の精度向上を図った結果、売上総利益率が52.1%と1.3ポイント向上し、経常利益は15億3百万円（前年同期比30.7%増）、中間純利益は8億4千5百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

事業の種類別セグメントの売上高では、繊維製品製造販売業118億4千2百万円（前年同期比12.3%増）、不動産賃貸事業1億4千4百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

下期につきましては、市場環境は楽観視できない状況が続くものと思われまますが、当社グループといたしましては、「高収益ビジネスモデルの継続的拡大と新たな構築」を目標に掲げ、顧客満足の実現に努めてまいります。

販売面では、基幹ブランドの「クロコダイル」「エーグル」におきまして、店舗運営システムの効率化と商品企画の精度向上を図り、安定した成長を目指してまいります。また、「シリリュス」「スイッチモーション」につきましては、ブランドコンセプトや商品企画の充実に努め、新規出店を進めてまいります。一方、卸型ブランドにおきましても、変化の激しい市場に対応できる競争力を高めてまいります。

利益面では、収益性とキャッシュ・フローを重視した経営及び自主管理型売場の拡充によって利益率の向上を目指すとともに、引き続きローコスト経営による効率改善を図り、経費の削減並びに在庫の圧縮に注力してまいります。

通期の業績につきましては、売上高236億円、経常利益26億円、当期純利益14億4千万円を見込んでおります。

また、配当額の決定につきましては、基本的に収益に対して配当を行うべきものと考え、配当性向を重視しつつ安定的な配当を目指しております。なお、当期の配当につきましては、業績が順調に推移いたしましたので、株主の皆様のご支援にお応えするため、前期の配当（中間7円、期末9円、年間16円）と比べ、中間配当を2円増配し、中間9円、期末9円、年間18円の配当を予定しております。

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年8月

取締役社長 盤 若 智 基

# 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間期末 (平成17年5月31日現在)	当中間期末 (平成18年5月31日現在)	前 期 末 (平成17年11月30日現在)
<b>(資産の部)</b>			
<b>流動資産</b>	<b>12,142,709</b>	<b>13,664,349</b>	<b>12,931,046</b>
現金及び預金	2,836,486	3,414,233	3,133,688
受取手形及び売掛金	3,466,181	3,457,139	4,100,624
有価証券	3,092,984	3,893,297	2,993,554
たな卸資産	2,281,560	2,438,081	2,340,969
繰延税金資産	80,529	92,439	105,348
その他	388,970	377,453	266,769
貸倒引当金	△ 4,004	△ 8,294	△ 9,911
<b>固定資産</b>	<b>15,658,352</b>	<b>15,885,142</b>	<b>15,957,992</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>11,662,038</b>	<b>11,485,595</b>	<b>11,545,305</b>
建物及び構築物	3,543,220	3,360,106	3,432,581
土地	7,935,910	7,935,910	7,935,910
その他	182,906	189,578	176,813
<b>無形固定資産</b>	<b>54,955</b>	<b>59,879</b>	<b>57,592</b>
投資その他の資産	3,941,358	4,339,667	4,355,095
投資有価証券	1,968,177	2,747,698	2,547,663
差入保証金	1,825,763	1,634,429	1,826,930
繰延税金資産	316,304	93,748	125,030
その他	160,214	215,394	221,526
貸倒引当金	△ 329,103	△ 351,603	△ 366,055
<b>資産合計</b>	<b>27,801,061</b>	<b>29,549,492</b>	<b>28,889,038</b>

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間期末 (平成17年5月31日現在)	当中間期末 (平成18年5月31日現在)	前 期 末 (平成17年11月30日現在)
<b>(負債の部)</b>			
<b>流動負債</b>	<b>7,564,339</b>	<b>7,952,751</b>	<b>8,101,230</b>
支払手形及び買掛金	4,489,180	5,025,118	4,721,972
短期借入金	300,000	300,000	300,000
1年内返済予定長期借入金	973,996	463,517	957,996
未払法人税等	517,814	639,214	743,915
返品調整引当金	103,000	83,000	112,000
その他	1,180,348	1,441,901	1,265,346
<b>固定負債</b>	<b>2,281,985</b>	<b>2,155,507</b>	<b>2,029,519</b>
長期借入金	1,481,017	1,309,500	1,208,019
退職給付引当金	426,023	448,331	440,160
役員退職慰労引当金	95,792	110,368	103,042
その他	279,153	287,308	278,298
<b>負債合計</b>	<b>9,846,325</b>	<b>10,108,259</b>	<b>10,130,750</b>
<b>(資本の部)</b>			
<b>資本金</b>	<b>4,917,652</b>	<b>—</b>	<b>4,917,652</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>5,644,906</b>	<b>—</b>	<b>5,644,906</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>7,122,149</b>	<b>—</b>	<b>7,575,248</b>
株式等評価差額金	260,559	—	574,516
為替換算調整勘定	31,302	—	74,481
自己株式	△ 21,835	—	△ 28,517
<b>資本合計</b>	<b>17,954,735</b>	<b>—</b>	<b>18,758,288</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>27,801,061</b>	<b>—</b>	<b>28,889,038</b>
<b>(純資産の部)</b>			
<b>株主資本</b>	<b>—</b>	<b>18,717,421</b>	<b>—</b>
資本金	—	4,917,652	—
資本剰余金	—	5,644,906	—
利益剰余金	—	8,195,422	—
自己株式	—	△ 40,560	—
評価・換算差額等	—	723,811	—
その他有価証券評価差額金	—	620,399	—
繰延ヘッジ損益	—	△ 1,931	—
為替換算調整勘定	—	105,343	—
<b>純資産合計</b>	<b>—</b>	<b>19,441,232</b>	<b>—</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>—</b>	<b>29,549,492</b>	<b>—</b>

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期
	(平成16年12月1日から 平成17年5月31日まで)	(平成17年12月1日から 平成18年5月31日まで)	(平成16年12月1日から 平成17年11月30日まで)
売 上 高	10,694,132	11,986,327	21,764,844
売 上 原 価	5,258,315	5,736,189	10,644,934
売 上 総 利 益	5,435,817	6,250,137	11,119,909
販売費及び一般管理費	4,265,145	4,745,035	8,842,577
<b>営 業 利 益</b>	<b>1,170,671</b>	<b>1,505,102</b>	<b>2,277,331</b>
営 業 外 収 益	22,766	37,015	55,819
受取利息及び配当金	10,927	15,767	26,364
そ の 他	11,839	21,247	29,455
営 業 外 費 用	42,641	38,432	86,020
支 払 利 息	36,905	28,153	70,372
そ の 他	5,735	10,279	15,647
<b>経 常 利 益</b>	<b>1,150,796</b>	<b>1,503,684</b>	<b>2,247,130</b>
特 別 利 益	23,781	16,069	—
貸倒引当金戻入益	23,781	16,069	—
特 別 損 失	30,257	48,571	39,977
固定資産除却損	30,257	48,571	39,258
ゴルフ会員権売却損	—	—	719
<b>税金等調整前中間(当期)純利益</b>	<b>1,144,321</b>	<b>1,471,182</b>	<b>2,207,153</b>
法人税、住民税及び事業税	492,333	611,984	992,923
法人税等調整額	△ 3,327	14,151	△ 51,461
<b>中間(当期)純利益</b>	<b>655,315</b>	<b>845,046</b>	<b>1,265,691</b>

当中間期(平成17年12月1日から平成18年5月31日まで)(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年11月30日残高	4,917,652	5,644,906	7,575,248	△ 28,517	18,109,290
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 202,132		△ 202,132
利益処分による役員賞与			△ 22,740		△ 22,740
中間純利益			845,046		845,046
自己株式の取得				△ 12,042	△ 12,042
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	620,174	△ 12,042	608,131
平成18年5月31日残高	4,917,652	5,644,906	8,195,422	△ 40,560	18,717,421

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成17年11月30日残高	574,516	—	74,481	648,998	18,758,288
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△ 202,132
利益処分による役員賞与					△ 22,740
中間純利益					845,046
自己株式の取得					△ 12,042
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	45,882	△ 1,931	30,861	74,812	74,812
中間連結会計期間中の変動額合計	45,882	△ 1,931	30,861	74,812	682,944
平成18年5月31日残高	620,399	△ 1,931	105,343	723,811	19,441,232

# 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	期別	前中間期	当中間期	前期
		(平成16年12月1日から 平成17年5月31日まで)	(平成17年12月1日から 平成18年5月31日まで)	(平成16年12月1日から 平成17年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,303,581	1,869,994	2,179,439
税金等調整前中間(当期)純利益		1,144,321	1,471,182	2,207,153
減価償却費		176,830	170,200	364,228
返品調整引当金の減少額	△	25,000	△ 29,000	△ 16,000
貸倒引当金の増加額(△減少額)	△	23,781	△ 16,069	20,000
退職給付引当金の増加額		14,385	8,171	28,521
役員退職慰労引当金の増加額(△減少額)	△	7,963	7,326	△ 713
受取利息及び配当金	△	10,927	△ 15,767	△ 26,364
支払利息		36,905	28,153	70,372
固定資産除却損		30,257	48,571	39,258
売上債権の減少額(△増加額)		475,248	644,326	△ 188,568
たな卸資産の増加額	△	83,474	△ 93,485	△ 138,093
仕入債務の増加額		133,340	301,504	362,653
その他資産の減少額		120,708	17,362	175,910
その他負債の増加額(△減少額)	△	76,421	69,440	232,622
役員賞与の支払額	△	18,000	△ 22,740	△ 18,000
その他	△	10,511	△ 11,170	△ 20,128
小計		1,875,917	2,578,006	3,092,854
利息及び配当金の受取額		10,525	16,150	27,793
利息の支払額	△	37,696	△ 31,509	△ 70,165
法人税等の支払額	△	545,164	△ 692,652	△ 871,042
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	91,811	△ 80,016	△ 483,532
定期預金の預入による支出		—	△ 43,946	△ 55,822
定期預金の払戻による収入		—	55,822	—
有形固定資産の取得による支出	△	163,764	△ 115,322	△ 308,914
無形固定資産の取得による支出	△	3,585	△ 4,815	△ 7,949
投資有価証券の取得による支出	△	138,127	△ 403,977	△ 549,424
投資有価証券の売却による収入		212,066	389,335	375,811
差入保証金の支出	△	40,538	△ 64,778	△ 46,598
差入保証金返還による収入		42,136	115,166	141,956
ゴルフ会員権の売却による収入		—	—	2,380
その他		—	△ 7,500	△ 34,971
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	373,906	△ 607,173	△ 826,864
長期借入れによる収入		200,000	300,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△	298,048	△ 692,998	△ 587,046
自己株式の取得による支出	△	6,125	△ 12,042	△ 12,808
配当金の支払額	△	269,732	△ 202,132	△ 427,009
現金及び現金同等物に係る換算差額	△	5,581	9,818	4,683
現金及び現金同等物の増加額		832,281	1,192,623	873,725
現金及び現金同等物の期首残高		5,097,190	5,970,915	5,097,190
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		5,929,471	7,163,538	5,970,915

# 中間単独貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	前中間期末	当中間期末	前期末
		(平成17年5月31日現在)	(平成18年5月31日現在)	(平成17年11月30日現在)
(資産の部)				
流動資産		11,801,249	13,229,518	12,503,292
固定資産		15,910,213	16,128,409	16,198,677
資産合計		27,711,463	29,357,928	28,701,969
(負債の部)				
流動負債		7,548,767	7,929,206	8,051,532
固定負債		2,281,985	2,155,507	2,029,519
負債合計		9,830,753	10,084,713	10,081,052
(資本の部)				
資本金		4,917,652	—	4,917,652
資本剰余金		5,644,906	—	5,644,906
利益剰余金		7,079,426	—	7,512,359
株式等評価差額金		260,559	—	574,516
自己株式	△	21,835	—	△ 28,517
資本合計		17,880,710	—	18,620,917
負債及び資本合計		27,711,463	—	28,701,969
(純資産の部)				
株主資本		—	18,654,747	—
資本金		—	4,917,652	—
資本剰余金		—	5,644,906	—
利益剰余金		—	8,132,748	—
自己株式		—	△ 40,560	—
評価・換算差額等		—	618,467	—
その他有価証券評価差額金		—	620,399	—
繰延ヘッジ損益		—	△ 1,931	—
純資産合計		—	19,273,214	—
負債及び純資産合計		—	29,357,928	—

(単位：千円)

期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期
	(平成16年12月1日から 平成17年5月31日まで)	(平成17年12月1日から 平成18年5月31日まで)	(平成16年12月1日から 平成17年11月30日まで)
売 上 高	10,694,132	11,986,327	21,698,941
売 上 原 価	5,289,581	5,764,911	10,664,507
売 上 総 利 益	5,404,551	6,221,415	11,034,434
販売費及び一般管理費	4,275,973	4,751,274	8,832,406
<b>営 業 利 益</b>	<b>1,128,578</b>	<b>1,470,141</b>	<b>2,202,027</b>
営 業 外 収 益	37,824	54,856	74,403
営 業 外 費 用	41,651	34,428	81,596
<b>経 常 利 益</b>	<b>1,124,751</b>	<b>1,490,569</b>	<b>2,194,834</b>
特 別 利 益	23,991	16,066	—
特 別 損 失	30,257	48,571	39,977
<b>税引前中間(当期)純利益</b>	<b>1,118,486</b>	<b>1,458,064</b>	<b>2,154,856</b>
法人税、住民税及び事業税	475,662	596,855	971,339
法 人 税 等 調 整 額	△ 2,058	15,948	△ 51,575
<b>中 間 ( 当 期 ) 純 利 益</b>	<b>644,882</b>	<b>845,261</b>	<b>1,235,092</b>
前 期 繰 越 利 益	134,543	—	134,543
中 間 配 当 額	—	—	157,277
<b>中間(当期)未処分利益</b>	<b>779,426</b>	<b>—</b>	<b>1,212,359</b>

当中間期(平成17年12月1日から平成18年5月31日まで)(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	
平成17年11月30日残高	4,917,652	1,229,413	4,415,493	5,644,906	7,512,359
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△ 202,132
利益処分による役員賞与					△ 22,740
中間純利益					845,261
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	—	—	—		—
中間会計期間中の変動額合計	—	—	—	—	620,388
平成18年5月31日残高	4,917,652	1,229,413	4,415,493	5,644,906	8,132,748

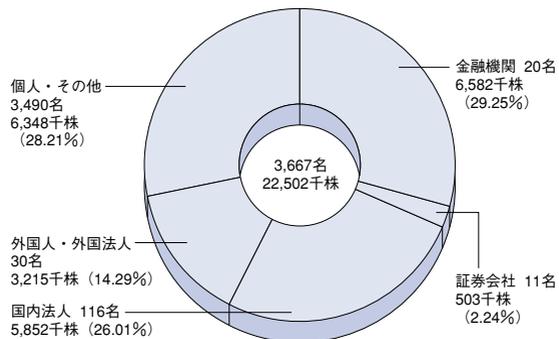
	株主資本		評価・換算差額等			純資産 合計
	自己 株式	株主 資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換 算差額等 合計	
平成17年11月30日残高	△ 28,517	18,046,400	574,516	—	574,516	18,620,917
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当		△ 202,132				△ 202,132
利益処分による役員賞与		△ 22,740				△ 22,740
中間純利益		845,261				845,261
自己株式の取得	△ 12,042	△ 12,042				△ 12,042
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	—	—	45,882	△ 1,931	43,951	43,951
中間会計期間中の変動額合計	△ 12,042	608,346	45,882	△ 1,931	43,951	652,297
平成18年5月31日残高	△ 40,560	18,654,747	620,399	△ 1,931	618,467	19,273,214

- 発行可能株式総数 71,977,447株
- 発行済株式の総数 22,502,936株
- 自己株式の取得、処分等及び保有 (平成17年12月1日～平成18年5月31日)
  - ① 取得株式 10,863株
  - ② 処分株式 該当ありません
  - ③ 失効手続きをした株式 該当ありません
  - ④ 中間期における保有株式 54,606株
- 株主数 3,667名
- 大株主の状況

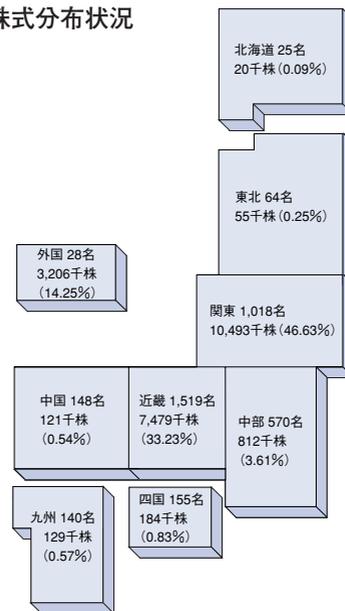
株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	出資比率	持株数	出資比率
セネシオ有限会社	2,593千株	11.52%	—千株	—%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	1,718	7.64	—	—
バンクオブニューヨーク ヨーロッパ リミテッド ルクセンブルグ 131800	1,533	6.81	—	—
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	1,174	5.22	—	—
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,061	4.72	—	—
日本生命保険相互会社	717	3.19	—	—
資産管理サービス信託銀行 株式会社 (証券投資信託口)	510	2.27	—	—

(注) 当社は株式会社三菱東京UFJ銀行の持株会社 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループへ出資 (持株数 218株 0.00%) しております。

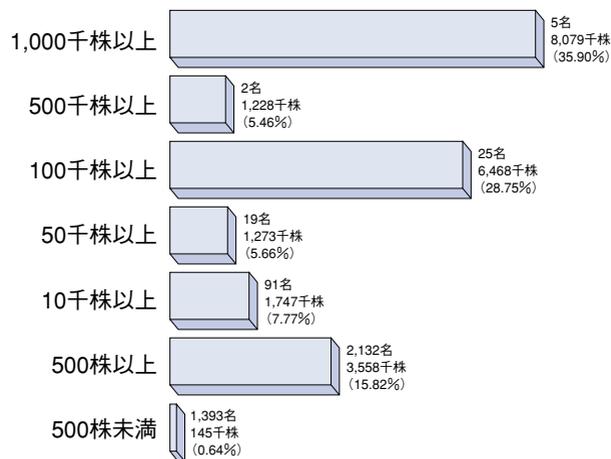
● 所有者別株式分布状況



● 地域別株式分布状況



● 所有株数別株式分布状況



● 株価（月間終値平均価格）の推移



(株価は大阪証券取引所統計資料によります)

- 設立
- 資本金
- 主要な事業内容

昭和22年 6月16日

4,917,652,803円

当社は、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、アウター、布帛シャツ、セーター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業・不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。

- 主な事業所

大阪本社 大阪市中央区博労町二丁目3番9号  
 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号  
 福岡営業所 福岡市博多区博多駅東三丁目11番28号  
 和歌山工場 和歌山県紀の川市桃山町市場472番地

- グループ会社

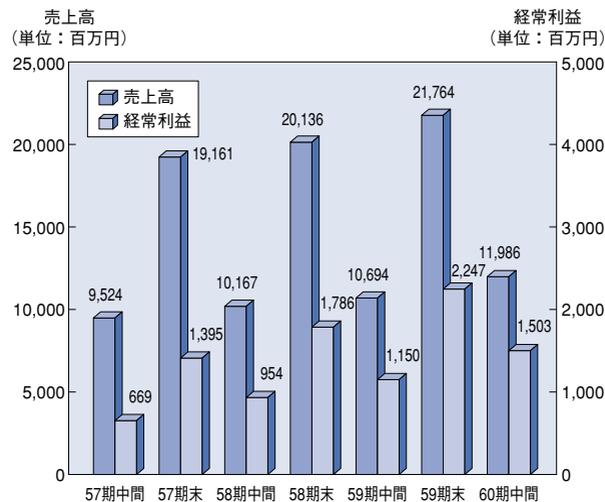
ヤマトファッションサービス株式会社  
 営業所 大阪本社、大阪配送センター（東大阪市）  
 上海雅瑪都時裝有限公司  
 本社 工場（中国 上海市）  
 ヤマトマーチャンダイジング株式会社  
 営業所 大阪本社

- 当社の従業員数

238名（780名）

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に中間期の平均人員を外数で記載しております。

業績の推移（連結）



役員 の 状 況 (平成18年 5月31日現在)

取締役 会長 (代表取締役)	盤 若 富美子
取締役 副会長	坂 井 隆
取締役 社長 (代表取締役)	盤 若 智 基
常務取締役	内 山 公 司
常務取締役	加 宮 義 人
取締役	取 名 取 勇
取締役	樋 口 敏 昭
取締役	内 田 勝 輔
取締役	高 橋 俊 輔
常勤監査役	檜 垣 勝 宏
常勤監査役	島 田 修
監査役 (社外監査役)	池 田 敏 行
監査役 (社外監査役)	加 藤 満